

かみさと



学校教育目標

豊かな心もち
他のために行動できる子
やさしく かしく
たくましく

①かんがえて行動 ②みんなにあいさつ

③そい合って働く ④もだちを大切に

さいたま市立上里小学校 学校だより

発行者 校長 梶山 崇

〒339-0006

さいたま市岩槻区上里2-2

令和2年10月1日(木) 10月号

TEL048-794-2316

地域の史跡に目を向けて（さいたま市を流れる見沼代用水）

校長 梶山 崇

昔から「暑さ寒さは彼岸まで」とよく言われますが、ようやく過ごしやすい日が多くなってきました。子どもたちも休み時間は外で遊べるようになり、元気に学校生活を送っています。

さて、今月は埼玉県の有名な史跡で、さいたま市を流れる見沼代用水について紹介させていただきます。見沼代用水については、4年生の社会科で学習します。学習指導要領社会科編（第4学年の目標）にも、（略）～地域の伝統と文化や地域の発展に尽くした先人の働きなどについて、人々の生活との関連を踏まえて理解するとともに～（略）と記載があります。

見沼代用水は米の増産のために江戸幕府8代将軍徳川吉宗が、井沢弥惣兵衛に命じ、造らされました。5カ月という短い期間で完成させるために、途中、星川と合流させたり、大きな川とぶつかるところは、白岡市柴山の「ふせこし」、上尾市瓦葺の「かけとい」（現在は「ふせこし」となっている）のような工夫をしたりしました。

見沼代用水を知るには自分が実際に歩いて調べてみる必要があると思います、私も実際に9月の日曜日に見沼代用水を歩いてみました。幸いにも私の自宅から200メートルくらいのところに、見沼代用水（西べり）が流れています。1時間くらいでさいたま市立病院のあたりに、そして、そこから40分くらい歩くと、氷川女体神社に着きます。神社は社伝では、崇神天皇の時代に出雲大社から勧請して創建されたと伝えられていて、由緒ある建物であることが分かりました。さらに1時間くらい歩き、東浦和駅を越えると、見沼通船堀に着きます。

見沼通船堀は、弥惣兵衛が見沼代用水の東べり、西べりと芝川を水路でつなぎ、船で荷物を運べるようにしたものです。閘門式運河と呼ばれ、閘門式運河で世界的に有名なパナマ運河より、183年も前に造られました。このような史跡がさいたま市内にあることは驚きと共にいつまでも大切にしたいものです。

別の日に図書館に行って調べてみると、見沼には「ホテル御殿」のような昔話があることもわかりました。また、岩槻区にある岩槻城、慈恩寺についても調べてみて、たくさんのが分かりました。

気候も穏やかになってきました。もし、お時間がありましたら、ご家族で見沼代用水に沿って歩いてみてはいかがでしょうか。自然を味わえるよい機会だと思います。なお、もう1つのコースとして、見沼代用水東べりがあり、そこは七里駅近くから見沼通船堀まで、歩くと3～4時間かかりますが、見沼通船堀に行けます。

今月も本校の教育活動にご支援をよろしくお願いいたします。